

2005 年の東北地方の天候（速報）

- ・ 1～3 月の日本海側の多雪・寡照、5 月の低温
- ・ 6 月、8 月～10 月の高温
- ・ 遅い梅雨入り、梅雨明け
- ・ 12 月の低温

本資料は、現時点で得られる資料を取りまとめたものです。気候統計値については、2006 年 1 月 4 日（水）に改めて 12 月 31 日までの統計値を発表します。

1. 2005 年の東北地方の天候の特徴

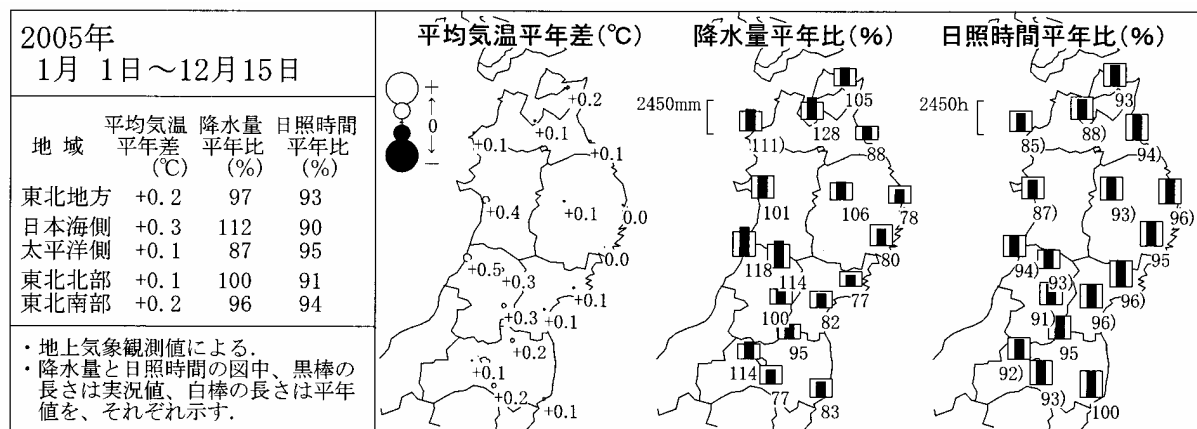
2005 年は、年の前半は寒気が日本付近に南下しやすい大気の流れになったため、1 月から 3 月には東北日本海側で多雪、寡照となり、5 月には東北地方で強い低温となるなど、寒気の影響をしばしば受けた。年の後半は、寒気が南下しにくい大気の流れになったことから、7 月を除いて 6 月から 10 月にかけて高温となった。梅雨の時期には、太平洋高気圧が北へ張り出す時期が平年より遅く、東北地方の梅雨入り、梅雨明けはかなり遅れた。11 月中旬頃から再び寒気が南下しやすい大気の流れとなり、12 月はかなり気温の低い状態が続いている。

年平均気温は、前半が低温傾向、後半が高温傾向となり、6 月の高温が顕著だった東北日本海側では平年差 +0.3 で高い、東北太平洋側では平年差 +0.2 と平年並。

年降水量は、東北日本海側では、冬の多雪の影響などで平年比 112%と多く、東北太平洋側では、春や秋の少雨の影響などで平年比 87%と少ない。

年間日照時間は、冬から春の寒気の影響や梅雨明けが遅れたことなどにより、東北日本海側で平年比 90%とかなり少なく、東北太平洋側で平年比 95%と少ない。

なお、値は 2005 年 1 月 1 日から 12 月 15 日までの暫定値です。



年平均気温・降水量・日照時間平年差（比）の分布図

本件に関するお問い合わせ：仙台管区气象台技術部気候・調査課統計係（電話：022-297-8110）

注) 気候統計値は、東北地方にある 17 地点の気象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。
細分地域については 4 ページ目脚注を参照して下さい。

平年値の統計期間は 1971-2000 年です。

階級は「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の 3 階級とし、それぞれの階級幅は、1971～2000 年の 30 年間において出現した値を等確率 (33.3%) に区分しています。また、低い(少ない)方または高い(多い)方から出現率 10% の範囲を、それぞれ「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」と表し、補足的に用います。本資料の本文にある階級の表現も、「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」に該当する場合はそのように記述し、細分地域により階級表現が異なる場合は地域を細分して記述しています。

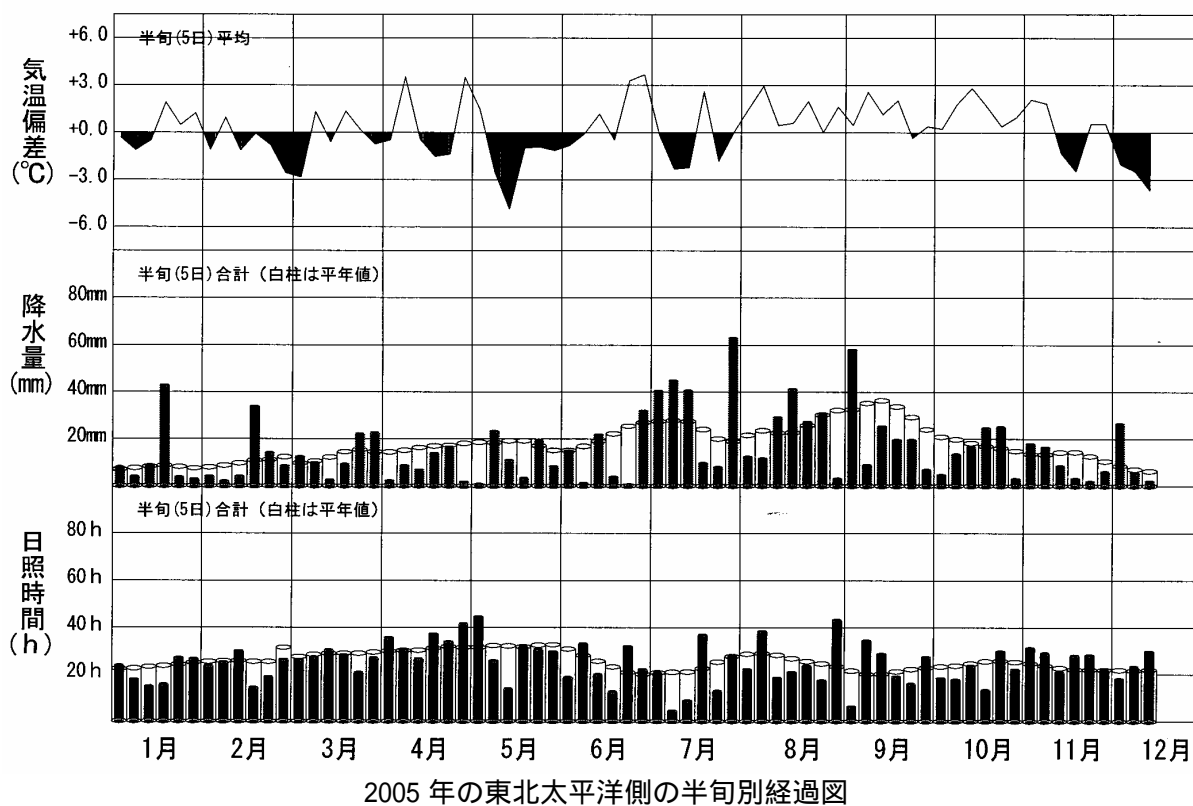
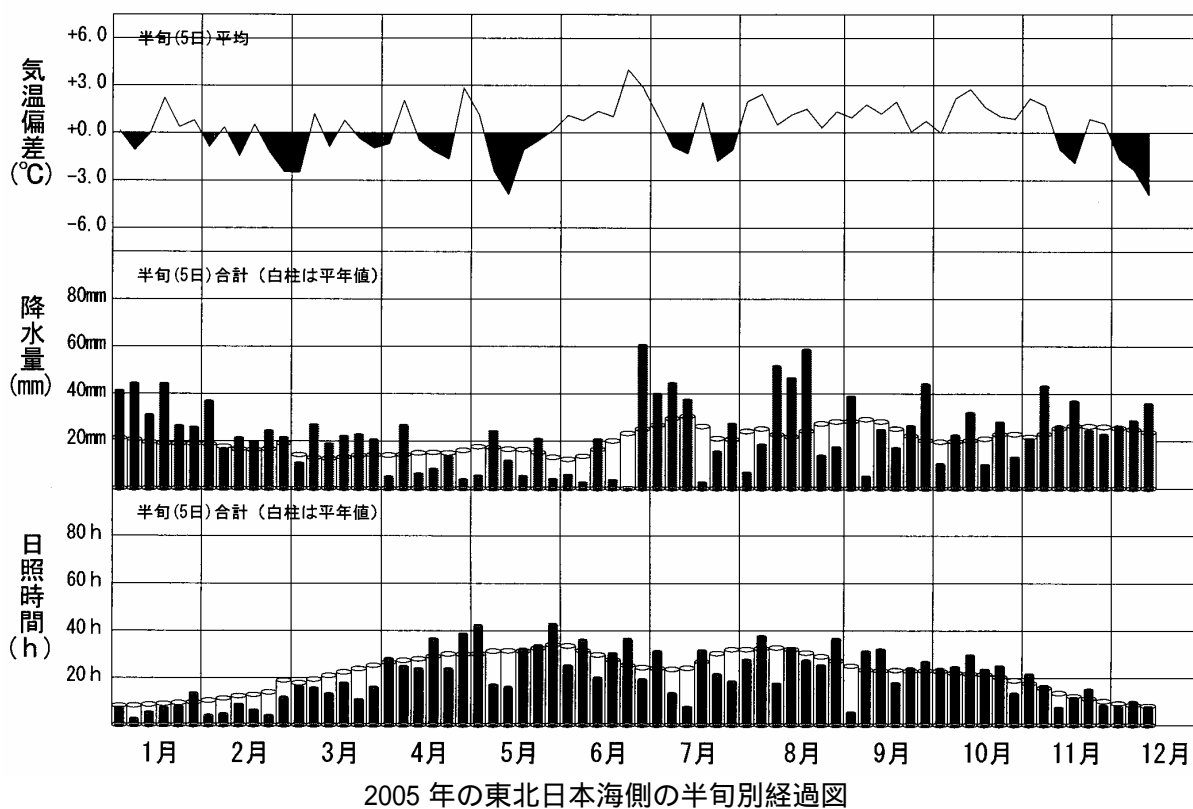
2. 気候表 (12 月 15 日までのデータを使った速報値)

地点	年平均気温 (平年差)	年降水量 mm (平年比)	年間日照時間 時間 (平年比)
青森	10.7 (+0.1)	1560.0 (128)	1465.9 (89)
深浦	11.2 (+0.1)	1582.5 (111)	1301.9 (87)
むつ	10.0 (+0.2)	1316.0 (105)	1519.2 (93)
八戸	10.6 (+0.1)	865.0 (88)	1764.2 (95)
秋田	12.3 (+0.4)	1663.0 (101)	1385.1 (88)
盛岡	10.6 (+0.1)	1300.5 (106)	1580.0 (94)
大船渡	11.6 (+0.0)	1195.0 (80)	1672.0 (95)
宮古	10.9 (+0.0)	1013.0 (78)	1784.7 (97)
仙台	12.7 (+0.1)	1010.0 (82)	1695.6 (96)
石巻	12.0 (+0.1)	813.0 (77)	1822.6 (96)
山形	12.3 (+0.3)	1082.5 (100)	1500.1 (93)
新庄	11.3 (+0.3)	1989.5 (114)	1241.2 (93)
酒田	13.3 (+0.5)	2095.5 (118)	1463.5 (94)
福島	13.5 (+0.2)	1030.5 (95)	1625.5 (95)
若松	12.1 (+0.1)	1241.0 (114)	1454.5 (92)
白河	12.0 (+0.2)	1041.0 (77)	1643.6 (94)
小名浜	13.7 (+0.1)	1127.5 (83)	1966.8 (100)

3. 月別トピックス

- 1 月：月平均気温は平年並. 中下旬に強風・高波
- 2 月：低温・多雪・寡照
- 3 月：東北日本海側で多雨(雪) 寡照
- 4 月：桜の開花は平年並か遅い. 上旬、東北南部の少雨・多照
- 5 月：低温・少雨・寡照
- 6 月：遅い梅雨入り. 東北太平洋側の少雨. 下旬の高温
- 7 月：寡照. 上旬の多雨. 台風第 7 号の接近
- 8 月：遅い梅雨明け. 安定しない夏型. 台風第 11 号の接近
- 9 月：中旬までの残暑
- 10 月：高温・寡照
- 11 月：気温の変動が大きい. 東北太平洋側の多照
- 12 月：低温 (速報)

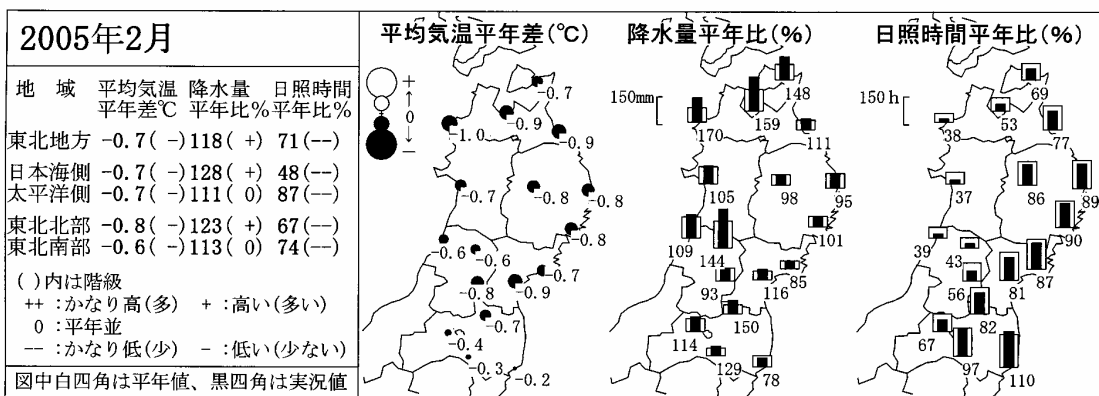
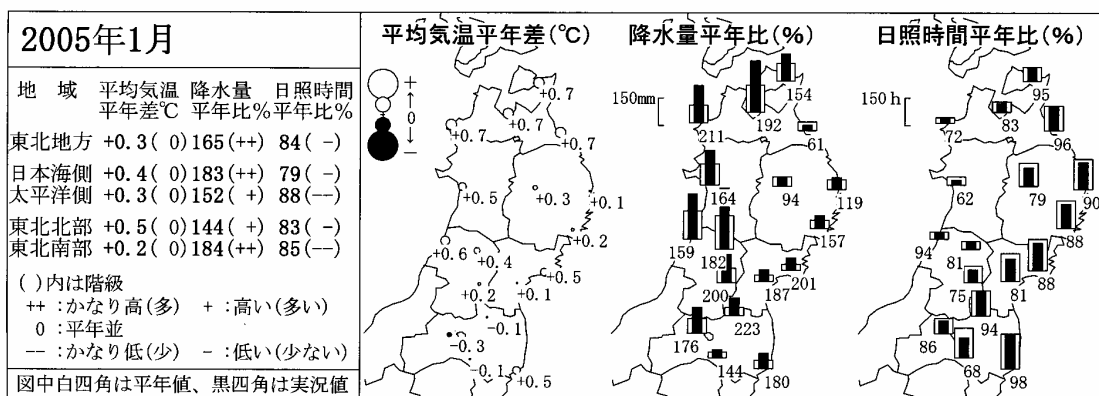
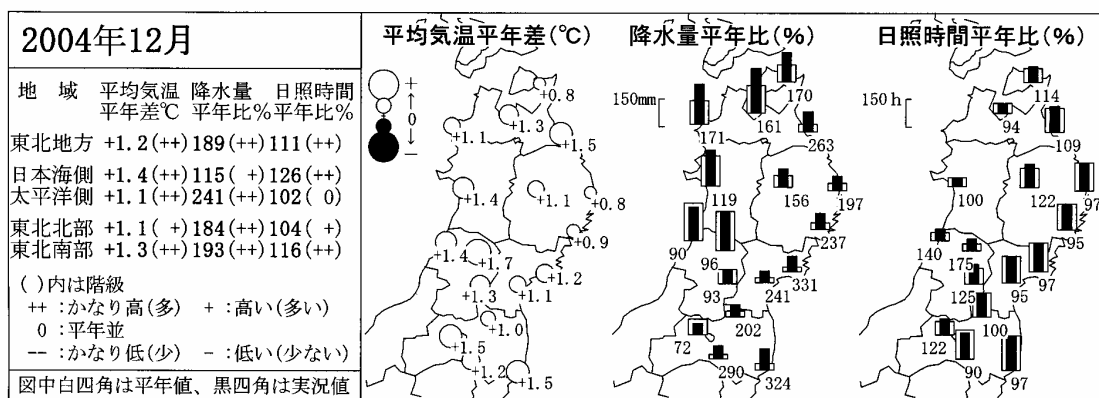
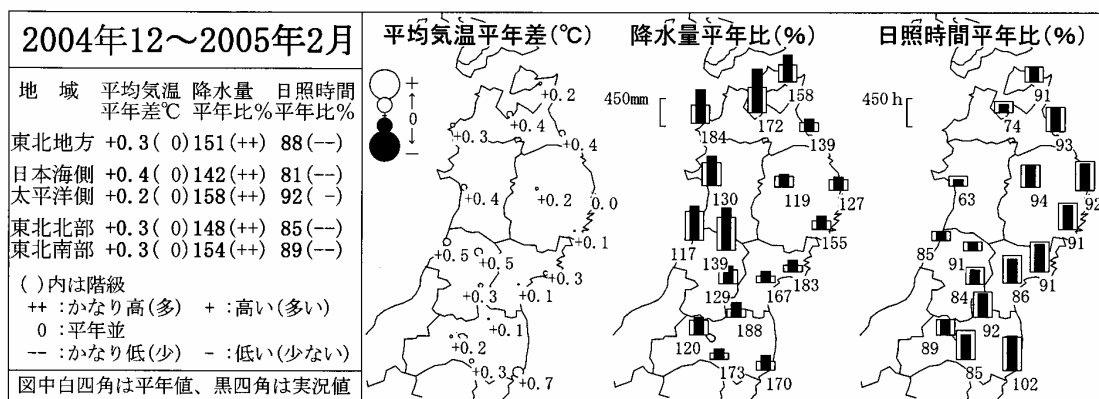
4. 2005 年の東北地方の半旬別経過図



(気温：地域平均年差、降水量・日照時間：黒い円柱は実況の地域合計、白抜き円柱は平年値の地域合計)

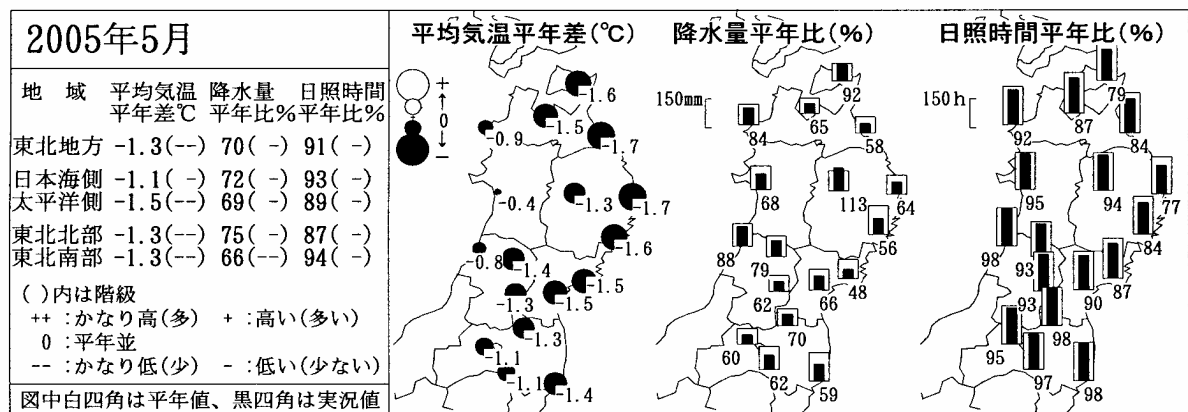
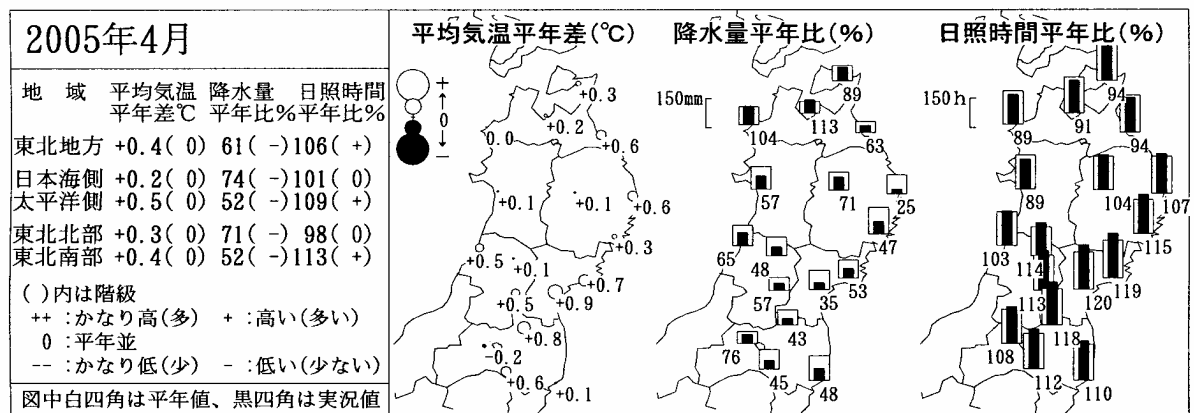
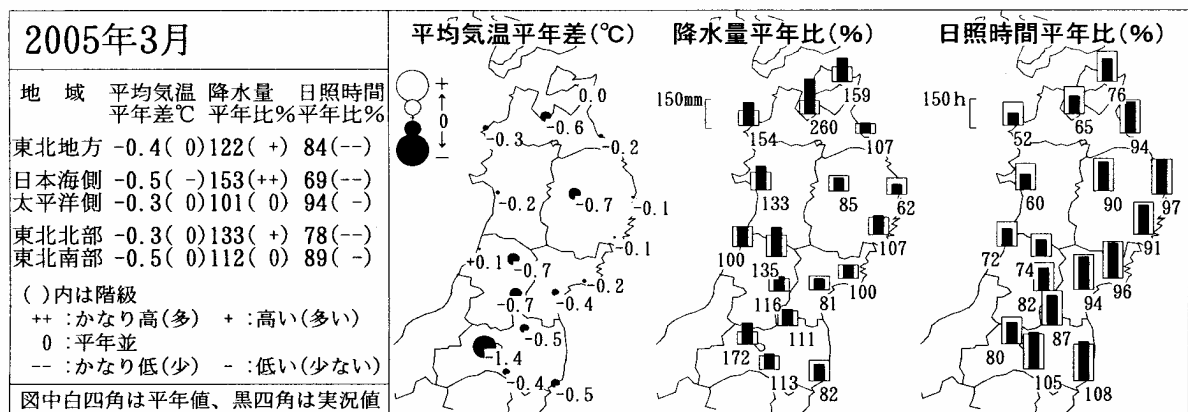
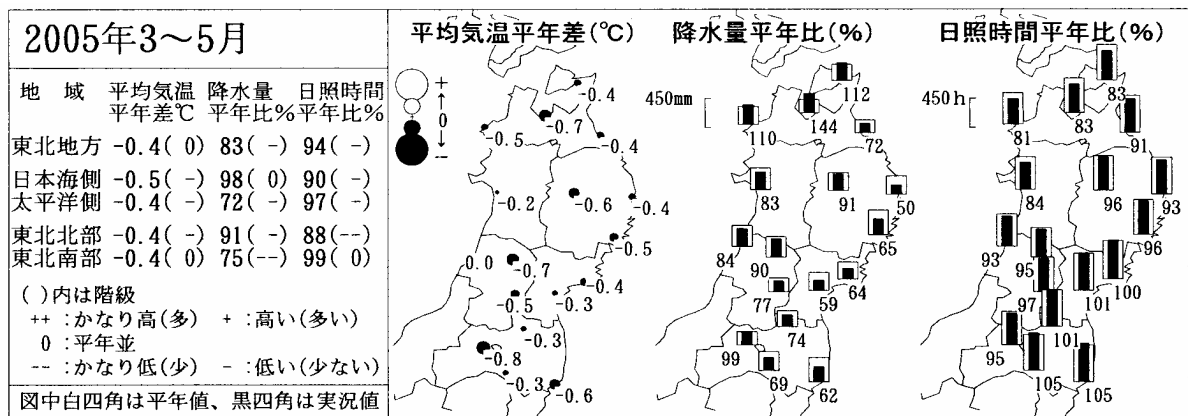
注) 東北日本海側：青森県津軽、秋田県、山形県、福島県会津
 東北太平洋側：青森県下北・三八上北、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り

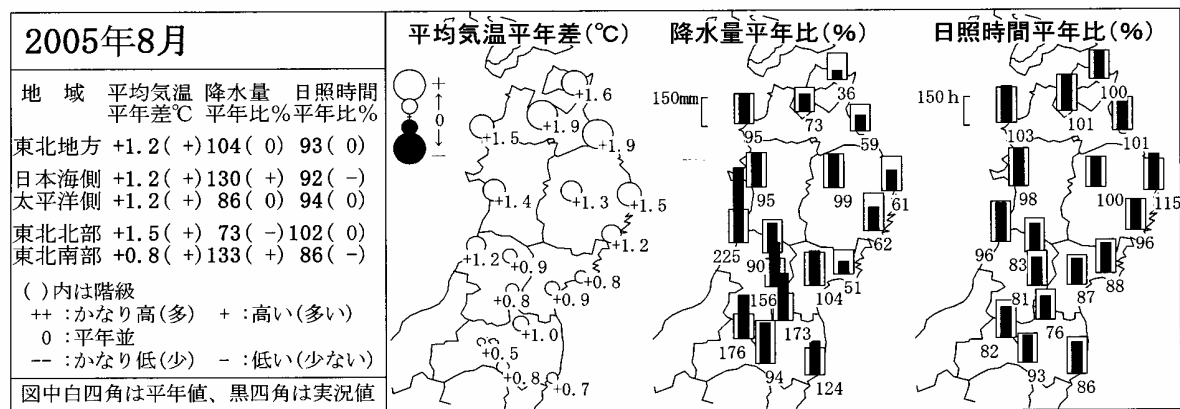
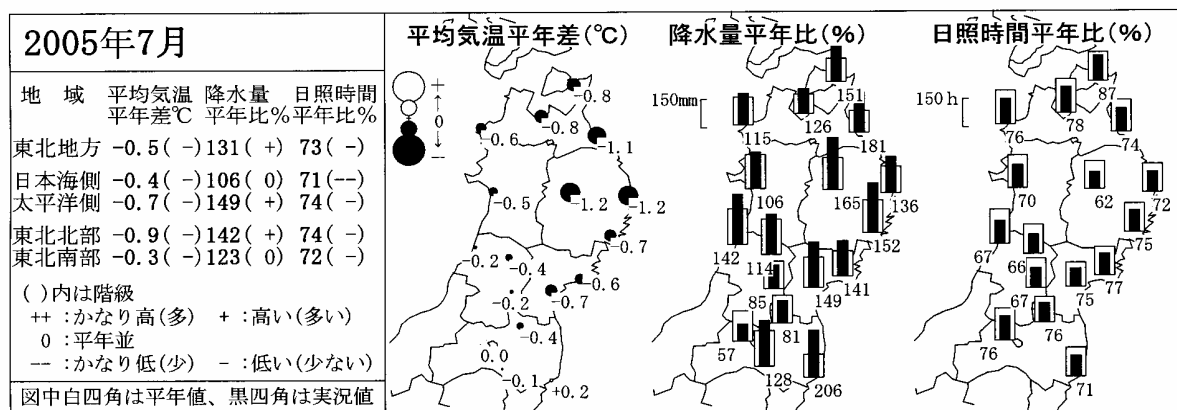
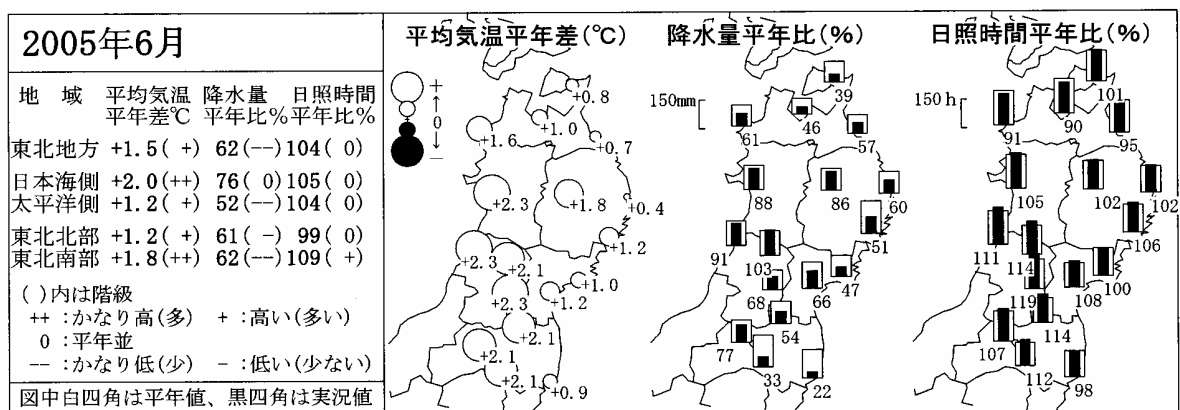
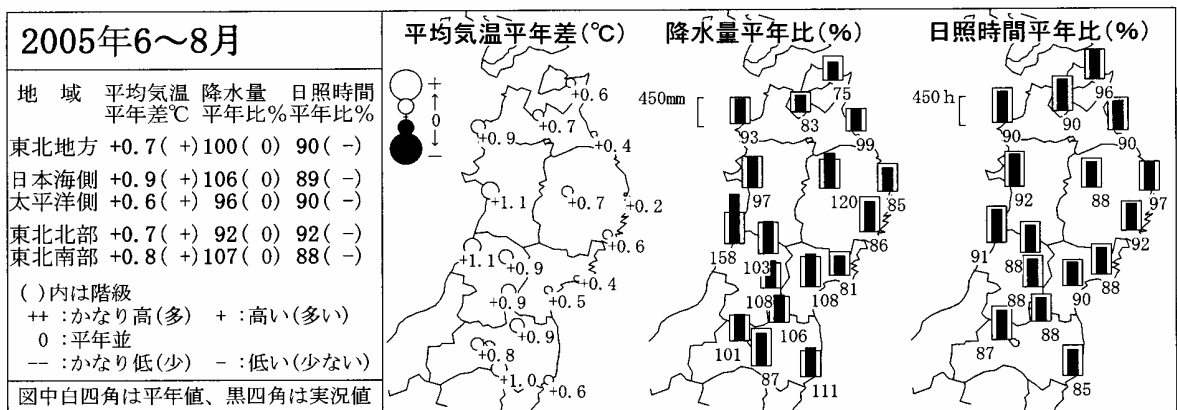
5. 2005年の季節・月平均(合計)値の平年差(比)

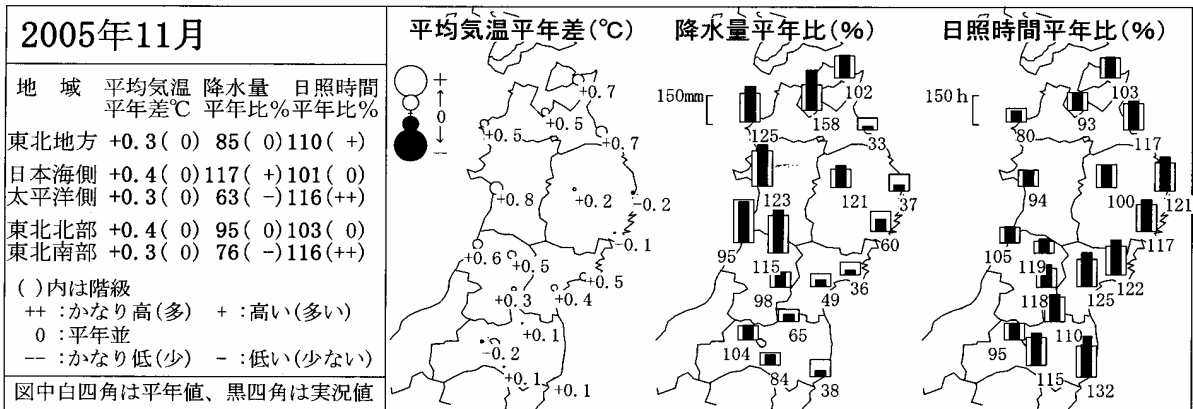
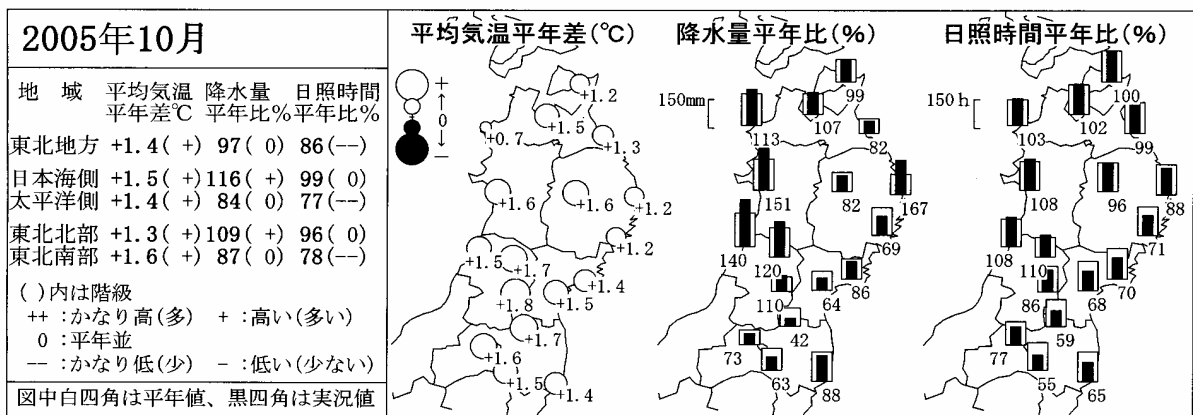
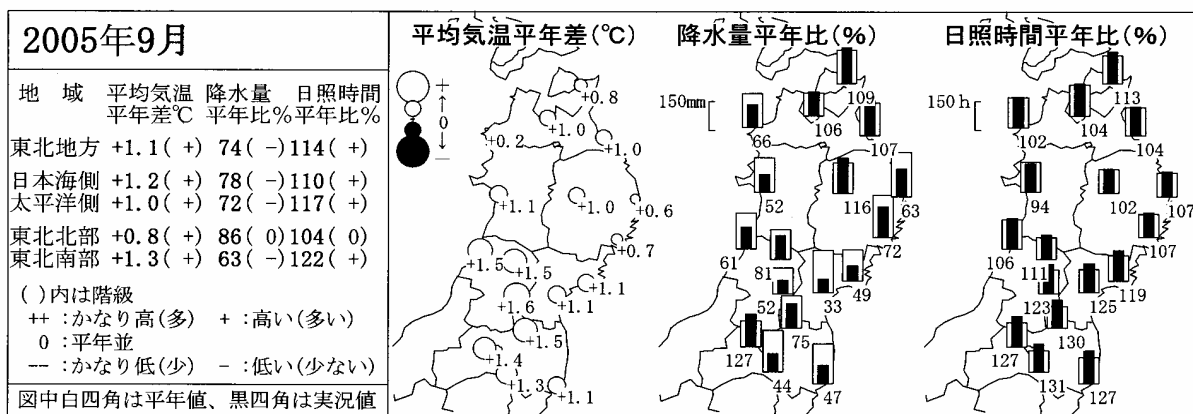
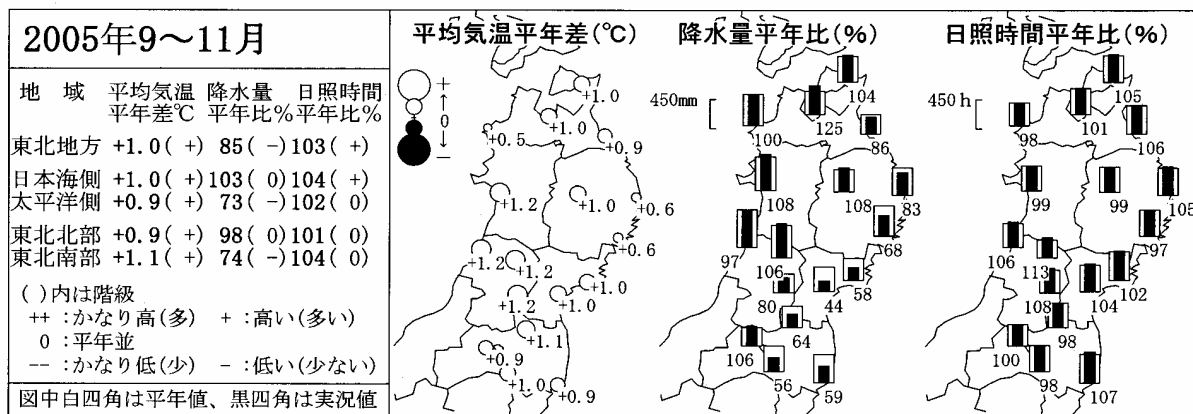


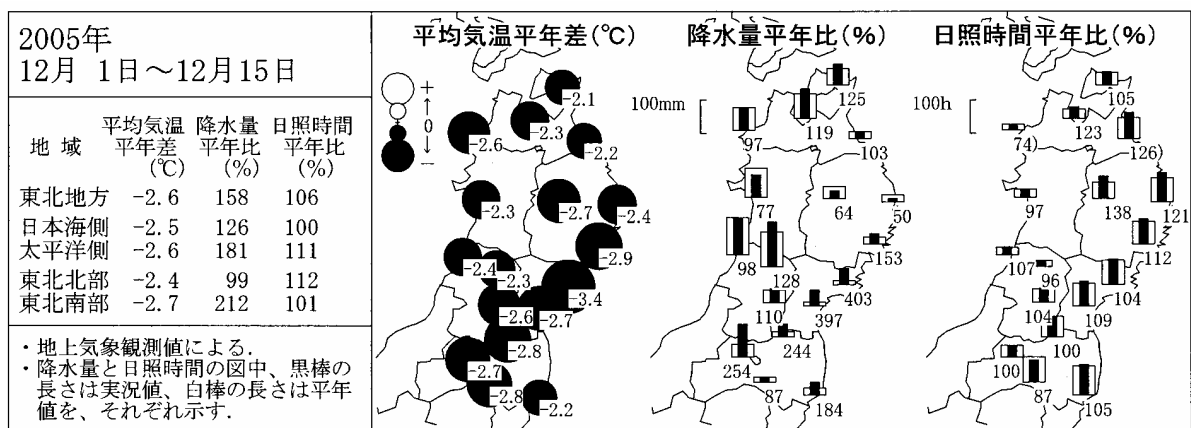
注) 東北日本海側：青森県津軽、秋田県、山形県、福島県会津
 東北太平洋側：青森県下北・三八上北、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り

東北北部：青森県、秋田県、岩手県
 東北南部：宮城県、山形県、福島県









6．季節の極値・順位更新

(季節平均気温、季節降水量、季節日照時間の3位まで)

季節降水量 多い方からの極値・順位更新

季節	順位	地点名	降水量 (mm)	これまでの最大 (mm/起年)	統計開始年	平年値 (mm)
冬	1位	深浦	551.0	498.3 (1963)	1941	299.4
	2位	青森	702.0	730.4 (1945)	1887	408.4

季節降水量 少ない方からの極値・順位更新

季節	順位	地点名	降水量 (mm)	これまでの最小 (mm/起年)	統計開始年	平年値 (mm)
秋	3位	仙台	168.5	157.5 (1995)	1927	384.3
		白河	220.5	183.5 (1984)	1940	392.9
		小名浜	264.0	224.5 (1984)	1910	446.6

季節日照時間 少ない方からの極値・順位更新

季節	順位	地点名	日照時間 (h)	これまでの最小 (h/起年)	統計開始年	平年値 (h)
春	3位	むつ	463.1	405.7 (2000)	1935	555.8

7. 月の極値・順位更新

(月平均気温、月降水量、月間日照時間、月最深積雪の3位まで)

月平均気温 高い方からの極値・順位更新

月	順位	地点名	平均気温()	これまでの最高(/起年)	統計開始年	平年値()
6月	1位	新庄	20.8	20.5(1991)	1958	18.7
		若松	21.9	21.8(1979)	1954	19.8
		酒田	21.6	21.1(1984)	1937	19.3
	2位	深浦	18.8=	18.9(1946)	1940	17.2
		秋田	21.1	21.2(1916)	1886	18.8
		白河	20.5	20.8(1979)	1940	18.4
	3位	盛岡	20.0	20.1(1991)	1924	18.2
		山形	21.8	22.3(1894)	1891	19.5
10月	2位	山形	15.0=	15.6(1998)	1891	13.2
	3位	新庄	14.0=	14.5(1998)	1957	12.3
		秋田	15.2=	15.9(1998)	1886	13.6
		福島	16.5=	16.9(1998)	1890	14.8

順位の更新はタイ記録も含んでおり、タイ記録は「=」で表す。

月平均気温 低い方からの極値・順位更新

月	順位	地点名	平均気温()	これまでの最低(/起年)	統計開始年	平年値()
5月	2位	大船渡	12.0=	11.5(1984)	1964	13.6
	3位	新庄	12.8=	11.9(1981)	1958	14.2
		若松	14.4	13.6(1981)	1954	15.5

順位の更新はタイ記録も含んでおり、タイ記録は「=」で表す。

月降水量 多い方からの極値・順位更新

月	順位	地点名	降水量(mm)	これまでの最大(mm/起年)	統計開始年	平年値(mm)
1月	3位	青森	278.0	296.3(1922)	1886	144.9
2月	3位	新庄	209.5	252.5(2000)	1958	145.3
3月	3位	青森	181.0	212.7(1917)	1886	69.5
8月	1位	酒田	395.0	388.7(1937)	1937	175.8

月降水量 少ない値の極値・順位更新

月	順位	地点名	降水量(mm)	これまでの最小(mm/起年)	統計開始年	平年値(mm)
6月	1位	白河	54.5	74.6(1960)	1940	167.6
		小名浜	33.0	42.5(1929)	1910	149.8

月間日照時間 多い方からの順位更新

月	順位	地点名	日照時間(h)	これまでの最大(h/起年)	統計開始年	平年値(h)
11月	1位	小名浜	210.9	206.4(1995)	1910	160.2
	2位	仙台	175.9	178.7(1995)	1926	140.2

月間日照時間 少ない方からの極値・順位更新

月	順位	地点名	日照時間(h)	これまでの最小(h/起年)	統計開始年	平年値(h)
1月	3位	大船渡	130.6	107.6(1993)	1964	148.6
2月	1位	秋田	24.4	29.3(1999)	1900	65.6
		新庄	24.4	35.4(1991)	1958	56.3
		酒田	23.3	34.3(1986)	1937	60.0
	2位	若松	65.4	59.4(1957)	1954	97.3
	3位	深浦	18.5	12.0(1947)	1940	48.8
3月	2位	新庄	87.1	81.3(2000)	1958	117.2
		秋田	81.8	72.5(1908)	1899	135.7
10月	2位	大船渡	103.6	87.1(1991)	1963	146.9
	3位	白河	78.7	61.2(1961)	1940	144.2

月最深積雪 多い方からの極値・順位更新

月	順位	地点名	最深積雪 (cm・起日)	これまでの最大(cm/起年)	統計開始年	平年値(cm)
1月	2位	大船渡	20(17)	24(1998)	1964	7
3月	2位	青森	178(3)	187(1945)	1894	84
	3位	仙台	22(5)	28(1954)	1927	7

降雪の深さ月合計 多い方からの極値・順位更新

月	順位	地点名	降雪量(cm)	これまでの最大(cm/起年)	統計開始年	平年値(cm)
3月	3位	青森	147	257(1970)	1953	97

8．梅雨入りと梅雨明け

梅雨入りの時期は、東北南部は平年より遅い6月15日ごろ、東北北部は平年よりかなり遅い6月25日ごろだった（東北北部は、1951年の統計開始以来5番目に遅い）。

梅雨明けの時期は、東北南部は平年よりかなり遅い8月4日ごろ、東北北部は平年より遅い8月4日ごろだった（東北南部は、1951年の統計開始以来特定できなかった年を除き3番目に遅い）。

6月は日本の南海上に梅雨前線が存在することが多く、東北地方の梅雨入りは平年よりも遅くなった。7月に入ると梅雨前線は次第に北上し、オホーツク海高気圧も出現したため、東北地方は曇りや雨の日が多くなった。太平洋高気圧の強まる時期は平年に比べて遅く、東北地方の梅雨明けは8月に入ってからとなった。

地 域	梅 雨 入 り		梅 雨 明 け		梅雨の時期の降水量[mm]（カッコ内は 平年値[mm]:注2参照）と平年比
	今 年	平 年	今 年	平 年	
東北南部	6月15日 ごろ	6月10日 ごろ	8月4日 ごろ	7月23日 ごろ	仙台 297.0 (267.7) 111%
					山形 182.5 (227.3) 80%
					福島 156.0 (242.2) 64%
東北北部	6月25日 ごろ	6月12日 ごろ	8月4日 ごろ	7月27日 ごろ	青森 146.5 (131.6) 111%
					盛岡 351.5 (210.4) 167%
					秋田 268.5 (228.4) 118%

注1) 梅雨は季節現象であり、その入り・明けは平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間がある。このため、時期の表現は「移り変わり」の期間の概ね中日をもって「**日ごろ」としている。

注2) カッコ内は比較のための降水量で、同時期（東北南部は6月15日～8月3日、東北北部は6月25日～8月3日）の日別平滑平年値の合計値を示す。

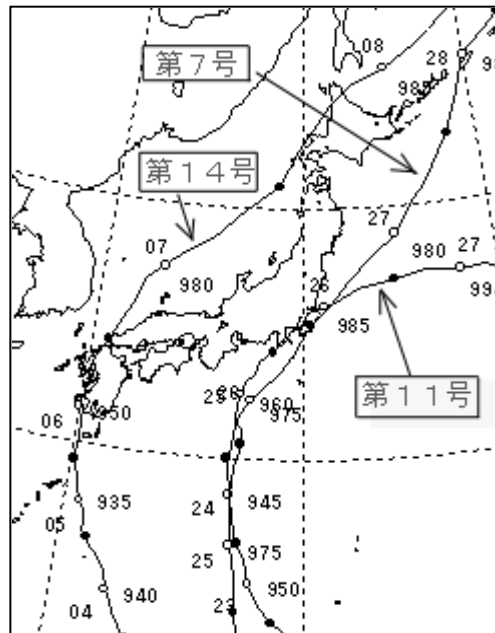
9．東北地方に影響を及ぼした主な台風

今年の台風は、1月15日に台風第1号が発生して以来、12月15日現在23個発生している。台風発生数は平年(26.7個)より少ない。上陸数は3個で平年(2.6個)とほぼ同じであった。

7月22日に発生した台風第7号は、26日に千葉県に上陸した後再び海上に抜け、三陸沖を北上し26～27日にかけて東北太平洋側に大雨と強風をもたらした。

8月20日に発生した台風第11号は、26日に千葉県に上陸した後、再び太平洋に出て東進した。東北南部は25～26日にかけて大雨となった。

8月29日に発生した台風第14号は、9月6日に長崎県に上陸し、九州地方北部を通過した後、速度を速めながら日本海を北東進して、7日夜に北海道に再上陸した。東北地方は7日に各地で強風となり、りんごの落果や鉄道、フェリーの運休などの被害が発生した。



2005年に上陸した台風の経路図(12/15まで)

今年と平年の月別の台風発生数と上陸数(2005年12月15日現在)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間
発生数	今年	1		1	1	1		5	5	5	2	2		23
	平年	0.5	0.1	0.4	0.8	1.0	1.7	4.1	5.5	5.1	3.9	2.5	1.3	26.7
上陸数	今年							1	1	1				3
	平年	-	-	-	-	-	0.2	0.5	0.9	0.9	0.1	0.0	-	2.6

10．真冬日と真夏日の日数

真冬日（日最高気温が0 未満の日）の日数

	12月		1月		2月		冬合計	
	日数	平年	日数	平年	日数	平年	日数	平年
青 森	5	3.8	10	10.0	9	7.7	24	21.3
深 浦	3	2.2	6	9.2	7	7.6	16	19.0
む つ	6	3.4	8	10.1	9	8.0	23	21.4
八 戸	3	2.0	4	6.8	5	5.3	12	14.0
秋 田	0	1.0	1	6.0	4	5.0	5	12.0
盛 岡	3	2.2	7	8.2	7	5.3	17	15.6
大船渡	0	0.5	1	2.5	1	1.7	2	4.6
宮 古	0	0.1	0	1.3	1	1.2	1	2.7
仙 台	0	0.1	0	1.1	0	0.9	0	2.1
石 巻	0	0.3	1	2.1	0	1.6	1	4.0
山 形	2	1.1	3	5.6	3	3.9	8	10.7
新 庄	3	2.3	5	9.0	7	6.9	15	18.1
酒 田	0	0.2	0	2.5	1	2.0	1	4.6
福 島	0	0.1	0	1.3	0	1.1	0	2.4
若 松	1	0.9	7	5.6	3	3.9	11	10.4
白 河	2	0.3	0	2.4	0	1.8	2	4.6
小名浜	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

真夏日（日最高気温 30 以上）の日数

	6月		7月		8月		夏	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
青 森	2	0.4	1	3.9	7	7.6	10	11.9
深 浦	0	0.0	0	1.4	6	3.9	6	5.2
む つ	0	0.1	1	2.1	5	4.0	6	6.2
八 戸	2	0.6	1	5.2	9	7.4	12	13.2
秋 田	2	0.2	0	4.9	16	9.7	18	14.8
盛 岡	1	0.8	4	6.5	13	10.1	18	17.4
大船渡	2	0.4	2	3.4	8	5.7	12	9.6
宮 古	1	0.6	4	4.4	9	6.8	14	11.7
山 形	10	2.4	10	11.7	17	17.5	37	31.6
酒 田	3	0.5	3	6.5	20	12.6	26	19.6
新 庄	6	1.1	6	7.9	16	13.0	28	22.0
仙 台	2	0.4	4	5.1	11	9.9	17	15.4
石 巻	1	0.1	0	2.3	5	4.8	6	7.2
福 島	8	3.4	10	13.3	20	18.1	38	34.9
若 松	6	2.2	8	12.1	18	18.4	32	32.7
白 河	4	0.6	7	6.8	14	10.7	25	18.2
小名浜	0	0.3	4	1.9	3	3.8	7	6.0

11. 2005 年の季節現象

桜の開花・満開

官署名	開花日					満開日				
	本年	平年	昨年	最早記録 (起年)	最晩記録 (起年)	本年	平年	昨年	最早記録 (起年)	最晩記録 (起年)
青 森	4.29	4.26	4.18	4.14(2002)	5.11(1984)	5.02	5.01	4.21	4.16(2002)	5.18(1984)
八 戸	4.27	4.24	4.16	4.12(1990)	5.18(1984)	4.29	4.28	4.19	4.16(2002)	5.23(1984)
秋 田	4.24	4.19	4.12	4.07(2002)	4.30(1984)	4.28	4.24	4.16	4.12(2002)	5.08(1965)
盛 岡	4.23	4.23	4.13	4.11(2002)	5.06(1984)	4.27	4.27	4.17	4.16(2002)	5.09(1984)
宮 古	4.18	4.20	4.10	4.08(2002)	5.07(1984)	4.24	4.25	4.14	4.13(2002)	5.19(1984)
仙 台	4.14	4.12	4.07	3.29(2002)	4.28(1984)	4.17	4.18	4.10	4.03(2002)	5.03(1984)
山 形	4.19	4.17	4.10	4.03(2002)	4.29(1984)	4.23	4.21	4.13	4.06(2002)	5.04(1984)
酒 田	4.19	4.16	4.09	4.04(2002)	4.27(1984)	4.25	4.20	4.12	4.08(2002)	5.02(1965)
福 島	4.11	4.11	4.03	3.29(2002)	4.25(1984)	4.16	4.15	4.08	4.02(2002)	4.28(1984)
小名浜	4.10	4.08	4.01	3.25(2002)	4.25(1984)	4.16	4.14	4.08	4.01(2002)	4.29(1984)

開花：標本木が 5～6 輪開花した状態

満開：標本木全体のつぼみの 80%以上が開花した状態

寒候期現象の初日

官署名	初霜			初氷			初雪		
	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
青 森	10.27	10.23	11.08	11.16	10.29	11.16	11.08	11. 7	10.27
八 戸	11.16	10.27	11.08	11.16	11. 2	11.29	11.15	11.11	11.29
秋 田	11.21	11. 6	12.09	11.21	11.13	12.09	11.15	11.12	11.28
盛 岡	10.26	10.18	10.28	11.01	10.24	10.28	11.15	11. 8	11.16
大船渡	11.10	11. 5	10.28	11.15	11.11	10.28	11.20	11.18	12.17
宮 古	11.10	10.31	10.28	11.10	11. 5	10.28	11.30	11.16	12.15
仙 台	11.20	11. 6	12.03	12.03	11.16	12.03	12.03	11.22	12.17
山 形	11.01	10.24	10.28	11.01	10.29	10.28	11.19	11.16	12.16
酒 田	12.06	11.12	12.09	12.06	11.20	12.22	11.30	11.17	12.16
福 島	11.17	11. 6	10.29	11.17	11.11	11.30	12.03	11.24	11.30
若 松	11.01	10.28	10.29	11.01	11. 6	11.24	11.16	11.17	11.30
小名浜	11.18	11.11	12.03	11.21	11.19	12.03	12.15	12.13	12.23

初冠雪

山岳名	海拔(m)	本年	平年	昨年	山岳名	海拔(m)	本年	平年	昨年
八甲田山	1584	11.08	10.16	10.23	朝日岳	1870	11.10	10.19	10.28
岩木山	1625	11.09	10.15	10.28	雁戸山	1485	11.10	10.28	10.28
階上岳	740	11.19	11.12	12.06	滝 山	1362	11.10	10.30	10.27
太平山	1170	11.09	10.31	10.27	泉ヶ岳	1175	11.19	11. 6	10.27
岩手山	2038	10.24	10.13	10.27	蔵王山	1841	10.24	10.23	10.27
五葉山	1351	11.09	11. 7	12.06	吾妻山	1949	10.23	10.21	10.27
鳥海山	2236	10.25	10. 9	10.17	飯豊山	2105	10.24	10.17	10.16
月 山	1984	10.26	10.15	10.18	磐梯山	1819	11.09	10.24	10.27

注：蔵王山は熊野岳、吾妻山は一切経山の標高を示す。

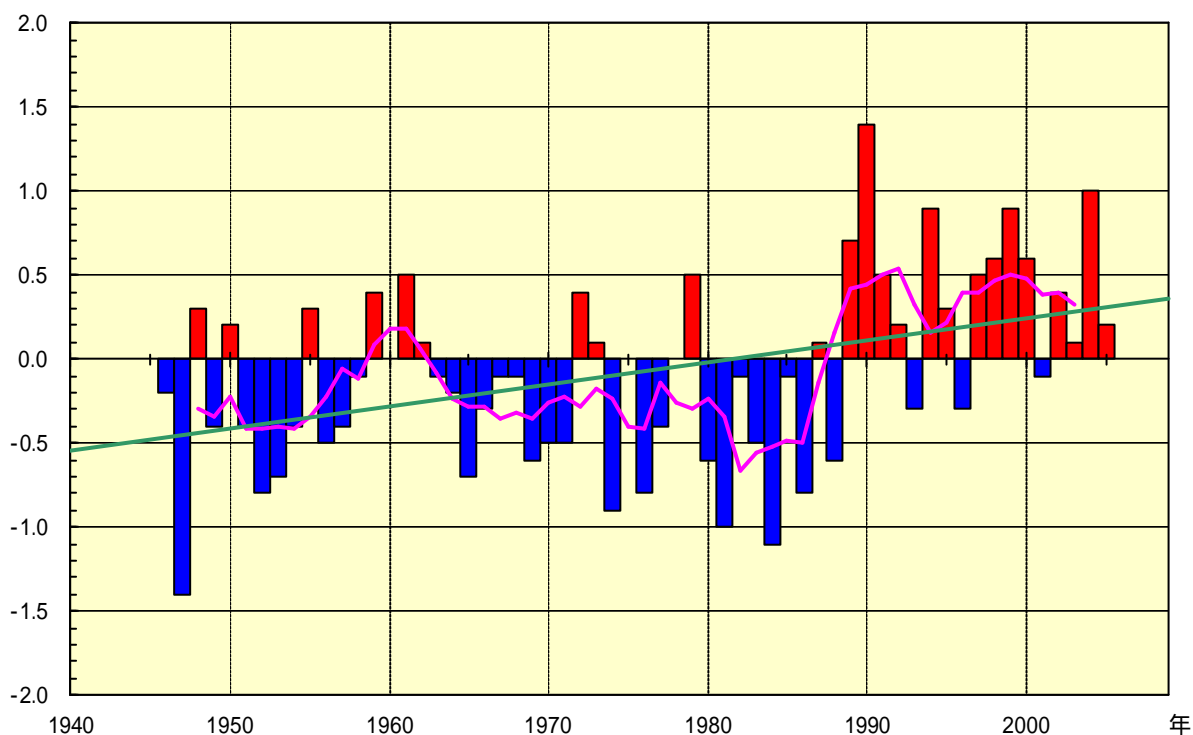
12. 東北地方の年平均気温の平年差の推移

2005 年の東北地方の年平均気温の平年差は +0.2 （2005 年 1 月 1 日から 12 月 15 日までの暫定値）と平年並となる見込みです。

地球温暖化や都市化による経年的な気温上昇と、1998 年以降北半球対流圏の平均的な気温が高いことにより、近年の気温ベースが高温側に偏っている傾向にありましたが、今年の北半球の大気の流れが、年の前半や 12 月には日本付近に寒気を南下させやすい状態になったことから低温傾向となり、年平均気温はプラス偏差ながら平年並となりました。

東北地方の 1946 年からの年平均気温の平年差の経年変化をみると、年々の変動はあるものの、長期的にみて気温は上昇している。また、この傾向の中にも相対的に気温の低い時期と高い時期が繰り返されており、1980 年代終わりから高温が現れやすい状態が続いている。

図中の直線で表される年平均気温の数十年～百年規模での増加の要因としては、二酸化炭素等温室効果ガスの増加に伴う地球温暖化が考えられる。また、図中の折れ線で表される 5 年移動平均の変動には、長期的な変化に加えて、海面水温の変動等にみられる年～数十年程度の時間規模の自然変動が関わっていることが考えられる。



東北地方の年平均気温の平年差の経年変化（1946～2005 年、2005 年は暫定値）
棒グラフは各年の値。折れ線は各年の値の 5 年移動平均。直線は各年の値の近似直線。